

「第24回 観てさわって 科学, 体験 2017 フェスティバル」参加報告

フェスティバル参加委員会

委員長	重松 和恵	(機械・環境建設系技術班)
副委員長	政岡 孝	(実習工場)
委員	鎌田 浩子	(自然科学系技術班)
委員	横田 篤	(電気電子・情報系技術班)
委員	藤岡 昌治	(化学・材料系技術班)

1. はじめに

「第24回 観てさわって 科学, 体験 2017 フェスティバル」が11月11, 12日の2日間にわたり開催されました。この催しは、大学が地域社会と連携し、子供たちを中心に自然科学やものづくりの楽しさを通して科学に興味を持ってもらうことを目的とし、科学・技術のおもしろさを体験してもらうもので、愛媛大学理工学研究科、工学部等が、四国電力株式会社、株式会社伊予銀行と共催し、愛媛県教育委員会、松山市教育委員会等の後援などを受けて実施されています。工学部等技術部では、身の回りにおける光が赤や青そして緑色などの光からできていることを体感して貰うのを目的とし、「紙コップで光の万華鏡をつくろう!」をテーマ参加しました。

2. 実施状況について

今年は共通講義棟Cの2階EL22を会場として行われました。同日は、大学の学園祭も開催されており、学生さんをはじめ、多くの保護者や子供たちの参加があり、2日間の来場者は述べ500名と沢山の方々に来場いただきました。

穴を開けた紙コップに分光シートを貼り、蛍光灯の光を見ると、虹色を見ることが出来る万華鏡を作成しました。テーマである「紙コップで光の万華鏡を作ろう!」に関連する色々な光(白熱灯, 蛍光灯, LED)を設置し、作成した万華鏡を使って見え方の違いを体験して貰いました。無色に見える光も、様々な光が混ざって出来ていることを実感してほしいという狙いがあったのですが、完成した万華鏡を覗いて「きれい〜!」と素直に感動する子が多かったです。今回も、皆様の応援もあって大盛況で無事終わることができました。



写真-1 万華鏡をのぞく来場者

3. おわりに

この科学体験フェスティバルに参加するにあたり、ご支援いただきました科学体験フェスティバル実行委員会、工学部総務チーム、工学部等技術部技術長、副技術長及び技術職員各位に厚くお礼申し上げます。



写真-2 会場風景